

測定結果一覧表

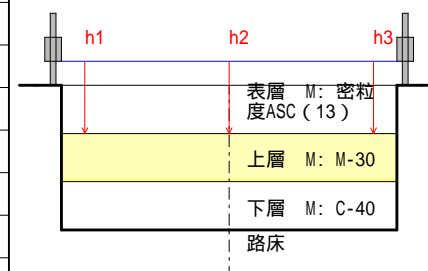
工種 上層

種別

測定者 日本太郎

印

測定項目	h1			h2			h3									略 図
	規格値															
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5							
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4							
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1							
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3							
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2							
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2							
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0							
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1							
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1							
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0							
測定項目																略 図
規格値																
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
BP																
BP+1.736																
BP+6.000																
BP+12.00																
BP+17.00																
NO.1																
NO.1+3.000																
NO.1+5.500																
NO.1+14.000																
NO.1+18.000																



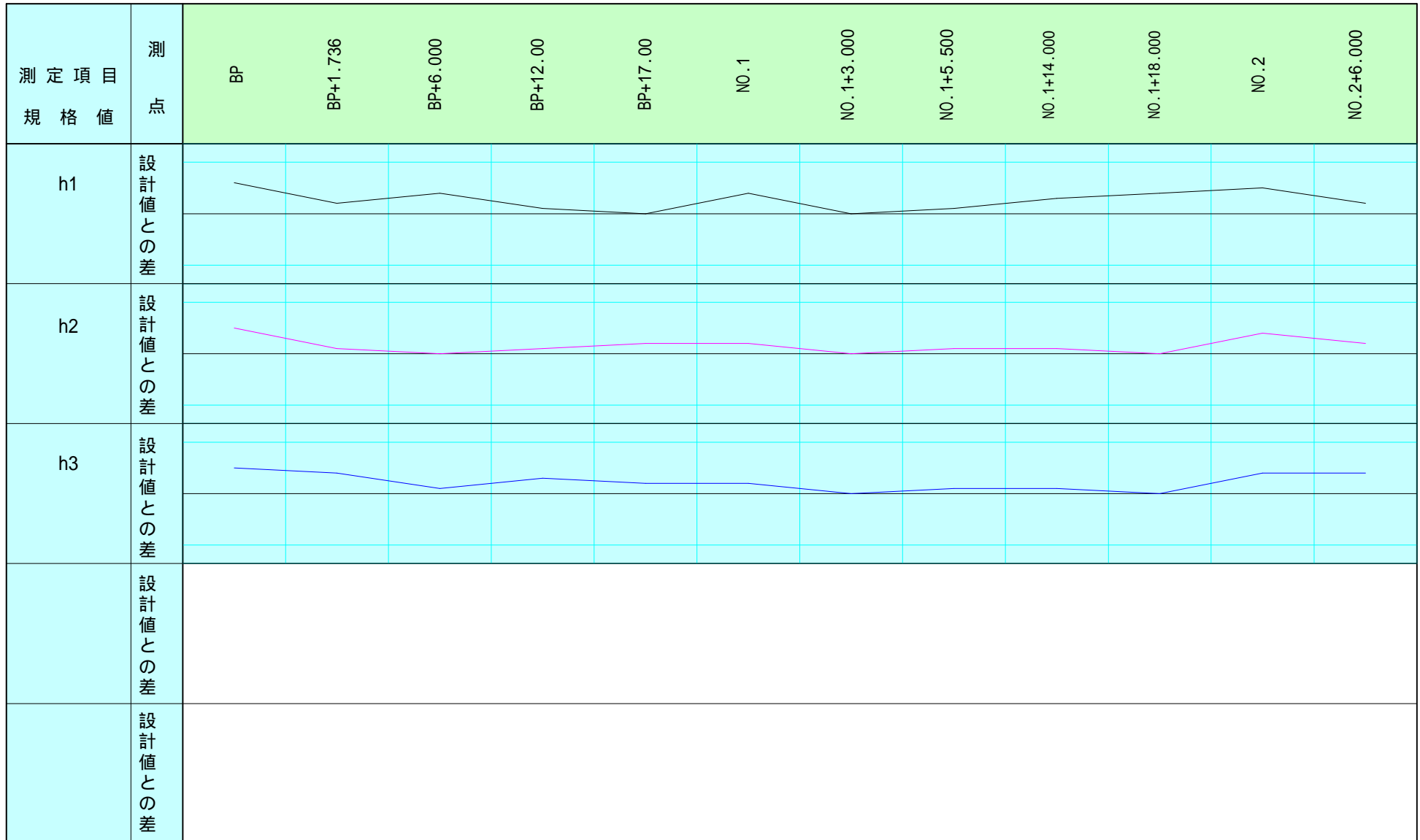
出来形管理図（工程能力図）

工種 上層

種別

測定者 日本太郎

印



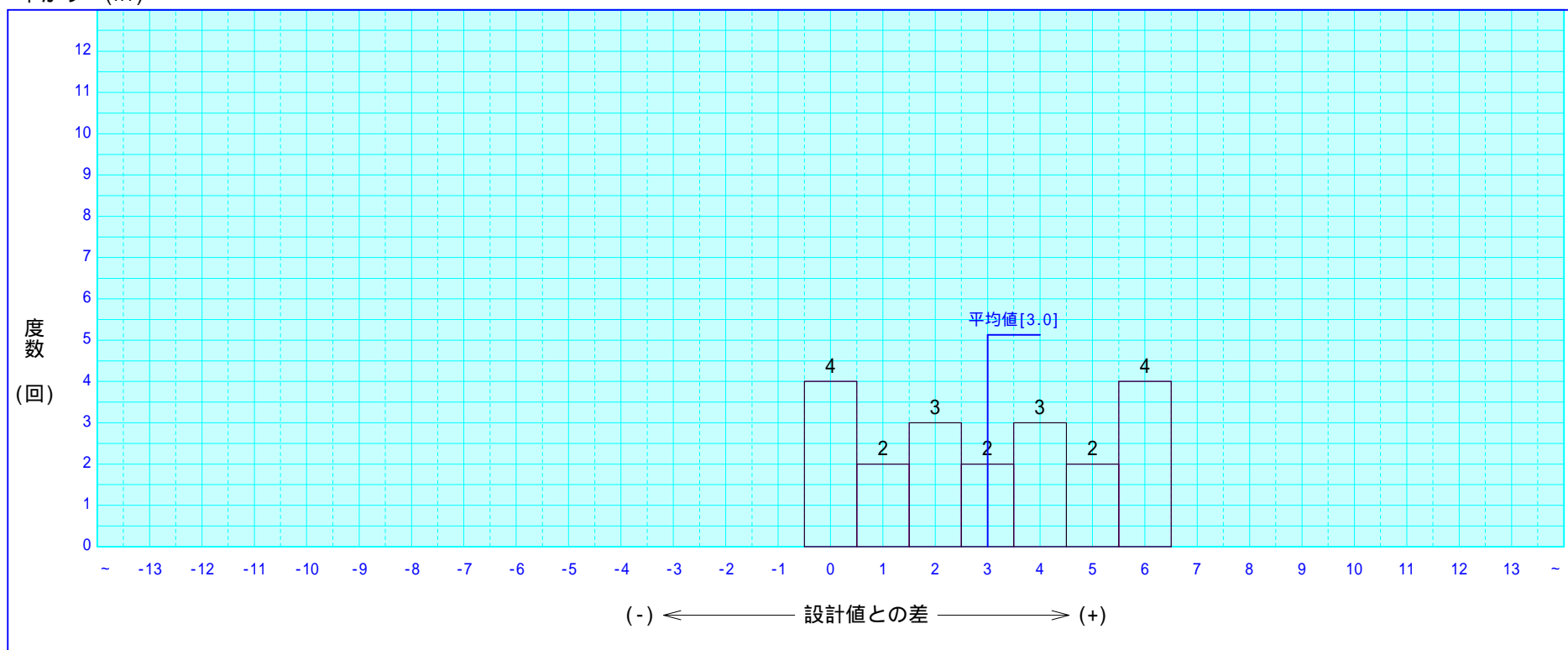
注) 不要な文字は=で消すこと。

上層 度数表

測定者 日本太郎

印

下がり (h1)

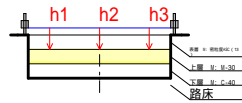


測定結果一覧表

工事名 国道 × 線修繕工事
 工種名 上層

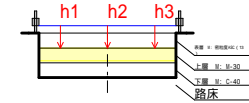
請負会社名 ウェストフィールド(株)
 測定者 日本太郎 印

項目	管理基準値 A	規格値 B	測単	定位
				mm



h1

項目	管理基準値 A	規格値 B	測単	定位
				mm



h2

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差	
					E = D - C	F = A - E
		BP	150	156	6	
		BP+1.736	150	152	2	
		BP+6.000	150	154	4	
		BP+12.00	150	151	1	
		BP+17.00	150	150	0	
		NO.1	150	154	4	
		NO.1+3.000	150	150	0	
		NO.1+5.500	150	151	1	
		NO.1+14.000	150	153	3	
		NO.1+18.000	150	154	4	
		NO.2	150	155	5	
		NO.2+6.000	150	152	2	
		NO.2+10.000	150	150	0	
		NO.2+15.000	150	150	0	
		NO.3	150	156	6	
		NO.3+5.000	150	155	5	
		NO.3+10.000	150	153	3	
		NO.3+14.000	150	156	6	
		NO.3+18.000	150	152	2	
		NO.4	150	156	6	

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差	
					E = D - C	F = A - E
		BP	112	117	5	
		BP+1.736	112	113	1	
		BP+6.000	112	112	0	
		BP+12.00	112	113	1	
		BP+17.00	112	114	2	
		NO.1	112	114	2	
		NO.1+3.000	112	112	0	
		NO.1+5.500	112	113	1	
		NO.1+14.000	112	113	1	
		NO.1+18.000	112	112	0	
		NO.2	112	116	4	
		NO.2+6.000	112	114	2	
		NO.2+10.000	112	115	3	
		NO.2+15.000	112	115	3	
		NO.3	112	115	3	
		NO.3+5.000	112	114	2	
		NO.3+10.000	112	113	1	
		NO.3+14.000	112	115	3	
		NO.3+18.000	112	114	2	
		NO.4	112	117	5	

記入要項

- 「工種名」は、掘削（基準高（V））、フルーム（厚さ（T））、橋台（中心線のズレ（e））等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。

- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。
- 部分については発注者が記入する。

上層 出来形管理図表

工事名 国道 ×線修繕工事 請負会社名 ウェストフィールド(株)

工種名 測定者 日本太郎 印

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	mm

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E	設計値との差				
							-	0	+	+	+
1		BP h1	150	156	6						
		h2	112	117	5						
		h3	150	155	5						
2		BP+1.736 h1	150	152	2						
		h2	112	113	1						
		h3	150	154	4						
3		BP+6.000 h1	150	154	4						
		h2	112	112	0						
		h3	150	151	1						
4		BP+12.00 h1	150	151	1						
		h2	112	113	1						
		h3	150	153	3						
5		BP+17.00 h1	150	150	0						
		h2	112	114	2						
		h3	150	152	2						
6		NO.1 h1	150	154	4						
		h2	112	114	2						
		h3	150	152	2						
7		NO.1+3.000 h1	150	150	0						
		h2	112	112	0						
		h3	150	150	0						
8		NO.1+5.500 h1	150	151	1						
		h2	112	113	1						
		h3	150	151	1						

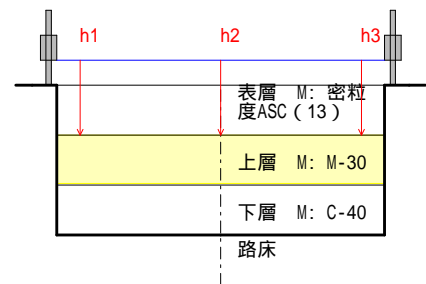
記入事項

1. 「工種名」は、掘削（基準高（V））、ﾌﾙｰﾙ（厚さ（T））、橋台工（中心のｽﾄﾚ（e））等と記入する。
2. 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
3. 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
4. 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

h1

h2 h3

測定箇所図



アルバム添付用出来形略図

工事名：国道 × 線修繕工事

工種	上層	測点	BP	出来形検測
		BP		出来形検測
		h1	h2	h3
設計値	150	112	150	
実測値	156	117	155	
		BP+1.736		出来形検測
		h1	h2	h3
設計値	150	112	150	
実測値	152	113	154	
		BP+6.000		出来形検測
		h1	h2	h3
設計値	150	112	150	
実測値	154	112	151	
		BP+12.00		出来形検測
		h1	h2	h3
設計値	150	112	150	
実測値	151	113	153	
		BP+17.00		出来形検測
		h1	h2	h3
設計値	150	112	150	
実測値	150	114	152	
		NO.1		出来形検測
		h1	h2	h3
設計値	150	112	150	
実測値	154	114	152	
		NO.1+3.000		出来形検測
		h1	h2	h3
設計値	150	112	150	
実測値	150	112	150	
		NO.1+5.500		出来形検測
		h1	h2	h3
設計値	150	112	150	
実測値	151	113	151	